



サキホコレ 秋田の田んぼに咲き誇れ!

西目高校では5月18日、県の新品種「サキホコレ」の栽培実習を行いました。絶好の田植え日よりとなったこの日、同品種を植え付けたのは約2千平方メートル。参加した2～3年生26人が協力して苗の積み込み作業などを行う中、3年生2人が8条植えの乗用田植え機に乗り込み、田面に美しい平行線を何本も描きながら苗を植えていきました。



「365日飲み続けられるコーヒー豆を届けたい」と話す齊藤さん

《第104回》 癒やしを届けるコーヒー豆屋さん

本荘地域 さいとう
自家焙煎珈琲豆 彩豆
《出戸町赤沼下道72-17 ☎23-9533》

■あらし
専業主婦として子育てに追われる日々を過ごしていた30代の頃、一息つく時に飲む一杯のコーヒーで癒やされる中で、出会ったのはお土産でもらった自家焙煎のコーヒー豆。その香りや味に魅了されて、自ら自家焙煎豆を取り扱うことを考え始め、子育てが落ち着いた約20年前に自家焙煎豆の専門店をオープンさせた。

齊藤良子さん(59歳)にお話を伺いました。



焙煎する前の生豆



焙煎された豆からは芳醇な香りあふれ、豆の種類や焙煎度合いによって形や色が異なる



豆をひいてからの販売も行っており愛飲家にも好評

このコーナーでは、市商工会に加盟している市内各地域の「人気のお店」、「頑張る会社」を紹介しています。今回は、本荘地域の「自家焙煎珈琲豆・彩豆」です。

■こだわり
コーヒーは生豆の品質で味の大半は決まるので、良質なものを信頼を置く。商社から仕入れる。焙煎は豆の状態に合わせて行い、時間や温度を調節してうま味を引き出す。適確に焙煎された豆には、苦味・酸味・甘み・香り・コクなどのおいしさを構成する成分がバランス良く含まれる。4年前にはパン工房を増設し、地元産の米と生糀から起こす自家製天然酵母のパンも週に一度、土曜日限定で焼いて販売している。



商標登録されている酒種酵母「秋田の花(あきたつばき)」を使った自家製パン。店舗脇に増設したパン工房には本格的なオープンも備える

■これから
コーヒー教室や洋菓子づくりの講座などに講師として招かれることも多い。これまでで得た経験やスキルを生かして、地域の生涯学習などにも積極的に貢献していきたい。

■店舗は自宅のガレージを改装した木のぬくもりにあふれる雰囲気。店の奥には生豆を煎る焙煎釜がどっしりと構えている。手前のショーケースには約10種類の自家焙煎豆が並び、豆の販売と配達を行う。新型コロナウイルスの影響もあって試飲は行っていない。

■やりがい
生豆の発注に焙煎、酵母の発酵など臨機応変かつ慎重に取り扱うものが多く、なかなか気が休まらないが、簡単じゃないところに面白味がある。コーヒー好きのお客さんに支えられて20年以上続けてこられたし、自分も成長させてもらった。



山登りも楽しむ齊藤さんは「鳥海山やジオパークの良さを全国の人にも知ってもらいたいから」と、パッケージに鳥海山・飛鳥ジオパークの景色の写真がプリントされたオリジナルドリッパーバッグを販売し、その魅力をPRしています。その魅力がPRの場から少し離れた場所にある自家焙煎珈琲豆の専門店。小路を進んでたどり着いた店内には、齊藤さんの思い入れがたくさん詰まっています。コーヒー好きな方は、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

読者プレゼント 6/21(月)まで

笑売繁盛 プレゼントつき! 広報クイズ

自家焙煎珈琲豆 彩豆から「オリジナルドリッパーバッグ(5袋セット)サービス券」を5人にプレゼント!

■応募資格/市内にお住まいの方(応募は1人1通)。クイズの答え(2問)と広報紙に対するご意見や感想など「おたより」を添えてお申し込みください。

ハガキ、ファクシミリ、電子メールでご応募ください。

Q1 令和2年度に本市へ移住された方は?
1. 32組・72人
2. 31組・57人
3. 152組・302人

Q2 新たな避難情報等のうち警戒レベル4の情報は?
1. 避難指示
2. 避難勧告
3. 高齢者等避難

住所・氏名・年齢
電話番号
クイズの答え
おたより

〒015-8501 尾崎17
広報課
「読者プレゼント」係

鳥海山やおぼこ号、桑ノ木台湿原などの写真があらわれたオリジナルドリッパーバッグ



令和3年度 市長施政方針

5月17日、令和3年第2回市議会定例会(6月)が開会しました。令和3年度施政方針の中で、市長は「使命の大きさと責任を厳粛に受け止め、市民の負託に全力で応え、希望にあふれるやさしい由利本荘市を創ってまいります」と決意を述べました。

■市長施政方針 要旨

はじめに

昨年来、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、国内においても、東京都や関西圏などを対象に、3度目となる緊急事態宣言が行われ、全国各地で感染者数が過去最多を更新するなど「第4波」と言われる中で、感染拡大の収束が見通せない状況が続いています。

の实情にに応じて、きめ細やかに必要な支援を行ってきているほか、新型コロナウイルスワクチンについて国が定める優先接種対象者から順次接種を進めながら、感染症のまん延防止と重症化の予防を図るとともに、アフターコロナの生活様式に対応できるようデジタル化を推進するなど、市民の皆さまの安心・安全を第一に据えた対策を講じてまいります。

本市は、総合計画である「新創造ビジョン」に基づき「人口減少に歯止めをかける」という大きな課題に取り組んでまいりましたが、先日、秋田県が公表した令和2年国勢調査の人口速報集計において、本市の人口は7万4763人と、前回平成27年から5164人減少し、減少率は6・5%と秋田県全体の減少率6・2%を0・3%上回る状況となっております。

自治体が行政サービスを安定的に提供しつつ、地域社会のデジタル化や防災・減災、国土強靱化の推進など重要課題に取り組めるよう、一般財源総額について交付団体ベースで前年度を上回る62兆円を確保し、地方交付税も昨年度より8千億円を増やした17兆4千億円と、3年連続の増となっております。

行政改革大綱に基づき、市民福祉の向上と安定的で質の高いサービスの持続的な提供に向けて、行政改革の取り組みを積極的に進めていきます。

若者などの地元定着対策としては、企業を対象にインターンシップの導入促進や、新卒者獲得のためのスキルアップ講座などを行うほか、中学生や高校生に対しては、関係機関と連携しながら企業説明会などの機会の充実を図ってまいります。

組みに対し、市独自に機械・資材などの導入支援や中山間農地などの受け手への支援を行うことにより、水田の利活用を推進してまいります。

省力化や生産性向上を促進してまいります。

返礼品の拡充やリピーターの定着を図るとともに、ふるさと納税受け付けサイトにおいて返礼品広告や、首都圏で返礼品の魅力を伝える「由利本荘ふるさと納税感謝祭」など情報発信を強化し、ふるさと納税の増額を目指してまいります。

人口減少と高齢化に伴い、地域においてこれまでの活動を続けていくことが難しくなっている中「まちづくり」に関わりを持つ人を増やしていくことが求められています。

なお「一番堰まちづくりプロジェクト」については、現在、当該エリア内の用地および地形測量、地質調査などに着手し、年内の用地取得に向けて具体的な取り組みを進めており、未来のまちづくりのモデル事業と位置づけ、市民の皆さまの声を取り入れながら、官民が連携して推進してまいります。

さらに、食育と地産地消を一体的に推進し、地域農業の維持発展を図ってまいります。

また、経営規模に関係なく肉用牛農家の維持拡大を支援し、県内一の産地形成に努めてまいります。

また、ため池や用排水路などの施設整備、日本型直接支払制度による農業生産活動への支援を継続するほか、新たに防災重点ため池のうち、未使用のため池や決壊の恐れのあるため池について、廃止事業を実施します。

また、各地域のまちづくり協議会においては、今後の会のあり方などを検討しながら、さまざまな方が参画し、住民が自らの地域について考える場を設けるとともに、地域での話し合いを支援してまいります。

また、水稲機械の導入やフレコン出荷体制設備導入に対する支援を行いながら、経営基盤の強化を図ってまいります。

また、水稲機械の導入やフレコン出荷体制設備導入に対する支援を行いながら、経営基盤の強化を図ってまいります。

また、市産品の消費・販路拡大と地産地消の一体的な推進を柱に据えるとともに、市外への売り込みにおいて、は市内事業者の外貨獲得に向けて地域商社と協調を図りながら、首都圏などへの企業訪問・商談をはじめ、バイヤー招聘事業により、商品の定番化や新規取引先の開拓など、販路拡大に取り組んでまいります。

また、水産物の消費・販路拡大と地産地消の一体的な推進を柱に据えるとともに、市外への売り込みにおいて、は市内事業者の外貨獲得に向けて地域商社と協調を図りながら、首都圏などへの企業訪問・商談をはじめ、バイヤー招聘事業により、商品の定番化や新規取引先の開拓など、販路拡大に取り組んでまいります。

また、全世帯に配布している津波、土砂災害、洪水、火山噴火時などの「ハザードマップ」と「災害対応マニュアル」を活用し、各地域で想定される危険性や危険箇所、災害発生時にとるべき基本的行動を周知するとともに、自主防災組織活動促進補助金制度などを活用した、町内



秋田由利牛ブランドの確立

園芸作物については「秋田鳥海りんどう」「アスパラガス」など高収益な作物の振興を図りブランド力を強化するとともに、県事業などを活用できない取り

さらには、ふるさと納税については、さらなる

2 自治組織との協働による地域課題の解決

人口減少と高齢化に伴い、地域においてこれまでの活動を続けていくことが難しくなっている中「まちづくり」に関わりを持つ人を増やしていくことが求められています。

会などの共助による地域防災力の向上を図っていきます。
 加えて、近年の異常気象による豪雪や猛暑、局地的な豪雨、あるいは大規模地震など、全国各地で毎年のように自然災害による甚大な被害が発生しており、本市においても万一の事態に備えるため、大規模災害を想定した総合的な訓練を実施し、市民の皆さまに災害時の対応を周知するとともに、各関係機関との相互連携を深めていきます。
 公共交通については、地域間や地域内の幹線を運行している路線バスなどの維持を図っていくほか、地域住民が自分たち合った移動手段を自ら確保しようとする「乗り・逢い」交通事業」を拡大するべく、積極的にPRしてまいります。
 近年、高齢化が進んでいることから、運転免許の自主返納な



地域住民が主体となって移動手段を確保する「乗り・逢い」交通事業

ど、自らの「生活の足」に不安を抱える市民が非常に多いと実感していることから、高齢者を対象とした路線バス運賃の割り引きを実施するなど、通院や買い物などに気兼ねなく、積極的に「おでかけ」できるようにしていきます。

3 地域社会全体で健やかに育む、子育て環境と教育の充実

子育て支援については「子育て世代包括支援センター・ふあみりあー」において、保健師や助産師が関係機関と連携し、特に妊産婦への支援の強化と充実を図り、妊娠前から切れ目のない継続的な支援を実施しているところですが「ふあみりあー」の機能をさらに充実させ、母子とその家族が健やかに生活できるように、産後ケア事業などについて計画しています。
 また「子ども家庭総合支援拠点」整備については、子育て支援課を所管として、令和4年度の設置を目指していきます。
 支援拠点の設置による、全ての子どもとその家庭および妊産婦などの身近な相談や、虐待など専門性の高い相談対応の向上と「子育て世代包括支援センター・ふあみりあー」や「総合相談窓口」などの連携による、支援体制の強化を図っていきます。

加えて、福祉医療制度による中学生以下の医療費無料化を高校生年齢まで拡大するとともに、



子ども家庭への支援体制の強化

新たにわたりに役立つ技術や知識の習得に努めていきます。
 生涯学習・スポーツ振興については、開館して40年を経過した本荘郷土資料館の老朽化を踏まえ、本市にふさわしい新たな「歴史文化拠点施設」整備に向けた基本方針を策定するとともに、6月8日、本市を通過する「東京オリンピック聖火リレー」においては「ポルトのまち」である本市の特色を活かした計画を進めています。

具体的施策については教育長が教育方針で述べますが、学校教育に関しては新山小学校の改築事業に着手するほか、矢島小学校改築事業や、本荘地域の統合小学校建設に向けた取り組みなど、ハード面の整備を進め「学びの環境づくり」に努めていきます。
 また、ソフト面でも、昨年度すべての小・中学校に整備したタブレット端末の効果的な活用を図り、文部科学省が進める「GIGAスクール構想」のより一層の推進を図り、子どもたち

4 市民一人ひとりが健康を保ち、必要な支援を受けられる、医療と介護の連携強化

が将来にわたりに役立つ技術や知識の習得に努めていきます。
 生涯学習・スポーツ振興については、開館して40年を経過した本荘郷土資料館の老朽化を踏まえ、本市にふさわしい新たな「歴史文化拠点施設」整備に向けた基本方針を策定するとともに、6月8日、本市を通過する「東京オリンピック聖火リレー」においては「ポルトのまち」である本市の特色を活かした計画を進めています。

新型コロナウイルス感染症の全国的な流行拡大から1年以上経過しており、本市ではまん延を予防するため、新型コロナウイルスの接種を4月19日から接種体制の整った高齢者施設、5月6日から75歳以上の方々へ接

種を開始しています。
 今後についても、受け付け体制強化として電話回線を増設するなど、希望する市民の皆さまが早期に接種できるように、医師会などと協議を重ね、接種体制をさらに強化していきます。
 健康づくりについては、インターバル速歩事業など市民活動と連携した取り組みのほか、コロナ禍で不安を抱えている方も多く見込まれることから「このころの健康づくり事業」も推進してまいります。
 地域医療については、中核病院である由利組合総合病院への運営費支援や医師の確保に努め、市民の皆さまが将来にわたって安心・安全に暮らすことができるように、医療提供体制を堅持してまいります。
 地域福祉については「第3期地域福祉計画」に基づき、社会福祉協議会や民間団体、地域住民との協働を推進し、福祉サービスの向上と地域共生社会の実現に努めていきます。
 高齢者福祉については、2025年には全ての団塊の世代が後期高齢者となり、超高齢社会がさらに進展することを踏まえ「第8期由利本荘市高齢者保健福祉計画」に基づいた、多様な介護サービス提供体制の確保につなげていきます。
 また、地域の高齢者やその家族から寄せられる複合的な相談に対しては、関係機関と連携して、迅速できめ細やかな対応ができるよう、地域包括支援センターの機能強化を図りながら、高齢者が尊厳を保ち、安心・安全に自立した生活を送られるよう努めていきます。

5 行財政改革の徹底による効率的な行財政運営の推進

行政改革の推進については「第4次行政改革大綱」に基づき「持続可能な行財政運営の推進」を基本方針に、各分野における改革を推進していきます。
 また、第三セクターについては抜本的な見直しを進めるとともに、行政手続きおよび業務のデジタル化などについても強力に推進していきます。

情報政策については、国において令和2年12月に「デジタル・ガバメント実行計画」および「自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画」が策定されたことを受けて、令和7年度末までの「自治体情報標準化システム」導入に向けて、準備を進めていきます。

また、市と国の支援を受けてNTT東日本が進める、市内の未整備地域における光ファイバ整備については、令和4年4月からサービス提供開始予定であることから、今後は光ファイバ網を活用した行政サービスの情報化推進を図っていきます。
 ケーブルテレビ事業については、民間移行を進めるため、事業の見直しを実施していきます。また、老朽化した機器の更新も併せて実施し、安定した放送環境の整備に努めていきます。

そして、このような社会構造や経済環境の変化に加え、新型コロナウイルスの感染拡大への対応など、市の役割や住民のニーズが多様化している中、地域課題に迅速かつ的確に対応するためには、職員の専門性の向上を図りながら、広い視野と市民感覚を持って、職員一人一人が能力を最大限に発揮することが重要と考えています。
 職員の育成に向けて、適材適所の人事管理を行いながら、計画的な職員研修を実施するとともに、国や県、民間企業との人事交流に積極的に取り組むほか、職員同士で自己研さんを積み重ねる場を設けるなど、職員の資質向上を図っていきます。
 なお、多様な交流と産業の活性化を生み出す機能的なインフラなどの整備についても、効果的・効果的に実施していきます。

道路等整備については、市道百宅線の付替道路を始めとした継続事業を進めるとともに、市道鶴沼薬師堂線や一番堰まちづくりプロジェクトに伴う幹線道路の整備に着手してまいります。また、長寿命化修繕計画に基づく橋などの点検や、機能保全工事を重点的に行っていきます。
 除排雪については、昨シーズンの大雪を踏まえ、地域の実情に合わせた除雪作業を行い、市民の皆

さまの安全な道路交通の確保を図っていきます。
 住宅リフォーム資金助成事業については、今年1月の豪雪を契機とした「災害復旧支援型」メニューを創設するなど、引き続き市民ニーズの把握に努め、安心・安全な住環境に寄与するために実施していきます。
 市営住宅については、老朽化

が著しい松涛団地の建て替え事業に着手していきます。第1期として、21戸が入居可能な鉄筋コンクリート造3階建て1棟の建設を2カ年で実施していきます。
 羽後本荘駅周辺整備事業については「東西自由通路等新設及び駅舎橋上化工事」の、令和3年8月中の供用開始を予定しています。

また「駅前広場・駅東広場」の改良工事についても引き続き東日本旅客鉄道株式会社と協議を進め、来年度の完成を目指していきます。

鳥海ダムについては、令和10年度の完成に向けて、現在、子吉川を迂回させる転流工の工事が進んでいるところであり、市では、県の協力のもと策定した「水源地域対策特別措置法」に基づく「水源地域整備計画」により、ダム周辺の市道の改良整備を進めるほか「鳥海ダム周辺エリア活用基本構想」を指針として、ダム周辺の振興策について鳥海ダム工事事務所や市民団体とともに話し合いを進めていきます。
 水道事業については「鳥海ダム利水計画整備事業」として、各地域を結ぶ送水管などの布設工事を継続して実施します。また、矢島地域の浄水場を統合する「矢島統合整備事業」として、

矢島地域全域に給水する浄水場の建設工事に着手します。

下水道事業については、既存施設の長寿命化、機能強化を図りながら、処理区域の統廃合を進めるなど、安定的な事業運営と施設の維持管理の負担軽減に努めていきます。
 ガス事業については、経年管更新事業を継続実施し、安心・安全な供給に努めるとともに、環境に優しい地元由利原産天然ガスの利用促進を図っていきます。

新ごみ処理施設整備事業については、建設予定地およびアクセス道路の用地取得ならびに土木補償を進めるとともに、全体造成の実施設計、生活環境影響調査などを実施します。
 引き続き、地域の皆さまに丁寧な説明を行いながら、事業を推進してまいります。

再生可能エネルギーについては、昨年10月、菅首相が所信表明演説において、国内の温暖化ガスの排出を2050年までに「実質ゼロ」とする方針を表明したことを受け、石炭火力などの代替電源として、今後もしっかりと導入が進むことが予想されています。

とりわけ、大規模開発が可能で洋上風力発電は世界的に導入が拡大しており、本市沖の促進区域において、現在、事業者が公募され、年内には事業者が選定される見通しがあります。
 各計画事業者に対しては、出捐金などによる地域貢献、工事やメンテナンスに伴うローカルサプライチェーンの構築、雇用を含めた地域産業の活性化と経済波及効果の最大化について、期待しているところであり、

一方、固定価格買取制度の後押しにより、太陽光や風力発電施設の開発が急速に進んだことで、全国的に景観や心理的な圧迫感、自然環境への影響などから、必ずしも共存共栄とならない事案も少なからず発生しています。

市では、事業者に対し再生可能エネルギーの利用を目的とした施設の建設に関して、住宅などからの隔離、地域への具体的な貢献策、施設が集中している地域への自主的な設置回避を盛り込んだ「手続ガイドライン」の遵守を求めています。

6 市の魅力向上と IT技術を最大限に 駆使した情報発信

観光振興については「東北ステイネーションキャンペーン」が、4月から9月までの間、開催されています。現在は新型コロナウイルスの感染拡大が再燃しているため、残念ながら積極的なPRはできない状況ですが、落ち着いた際には、感染対策を徹底し、本市においても各地域の趣向を凝らした「おもてなし」で、観光に訪れるお客さまをお迎えしたいと考えています。

コロナウイルスの感染状況を注視しながら、「JRグループや旅行エージェンツと連携して取り組んでいきます。」

さらに「鳥海山観光ビジョン計画」と「鳥海山観光ビジョン」を基に、鳥海山をはじめとする環鳥海エリア観光を推進するため、隣接する自治体と連携を図っていきます。

また「鳥海ダム」の工事現場見学会や、ダム湖に沈みゆく百宅地区の歴史などを学ぶ「百宅さと歩き」など、本市の自然豊かな観光素材を掘り起こし、観光誘客に努めています。

加えて「鳥海山・飛鳥ジオパーク」は、4市町の一体となった取り組みなどが評価され、2月に再認定されました。引き続きジオパーク推進協議会と4市町が連携を図り、貴重な地域資源を活用した取り組みを行い、世界ジオパーク認定を見据えた活動を推進していきます。

移住定住の促進については、仕事や住まいの情報提供など、引き続き相談者に寄り添った移住支援を行うとともに、オンラインなども活用した移住希望者の掘り起こしや個別相談会を展開していきます。

また、新たな取り組みとして、お試し移住体験住宅等複合機能施設「ここわき」を活用した就業体験や地域交流などにより、関係人口の創出やさらなる移住の実現につなげていきます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、都市部の企業を中心に新たな働き方のスタイルとして「リモートワーク」や「ワーケーション」が注目さ

れており、こうした地方回帰の流れも好機と捉え、柔軟に対応していきます。

働きながら休暇を取る「ワーケーション」においては、本市の雄大な自然を体感していただき、各地域の歴史や伝統文化に触れ合うことにより、交流人口の増加が見込まれるとともに、移住定住の実現、さらには企業誘致にもつながるものであります。

秋田県もリモートワークなどの普及に対応した人材誘致を推進しており、県や民間団体である「秋田ワーケーション推進協会」との連携を図りながら「本荘由利産学共同研究センター」内にこの春開設された、サテライトオフィスを活用したリモートワークなどを推進し、大都市圏の企業に働きかけするなど、情報発信に努め、関係人口の創出につなげていきます。

最後に、広報事業においては市広報、市公式ウェブサイトやケーブルテレビなど、それぞれの媒体の特性を生かしながら、きめ細やかな情報発信に取り組んでいきます。

特に迅速な情報発信は非常に重要であり、市公式フェイスブックやツイッターなどのSNSを活用し、最新の情報提供ができるよう、発信力の強化に努めていきます。

以上が令和3年度に進めていきます施策の概要であります。未だ先行きが見えないコロナ禍の中、市を取り巻く社会情勢は依然厳しいものがあります。

児童生徒の「豊かな心と感性の醸成」と「確かな学力の形成」に向けた施策

学校教育については、知・徳・体の調和のとれた健やかな成長を基本に、「人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子ども」の育成を目標に掲げ、市内約5千人の児童生徒の「豊かな心と感性の醸成」「確かな学力の形成」に努めます。

全ての子どもたちが、自分の夢や目標をもち、一人一人のよさを発揮しながら、その実現に向けて努力することができるよう、子どもに寄り添い、教え、導きながら、一人一人を大切に

小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から新学習指導要領が全面実施となったことを踏まえ、児童生徒が、学習内容を日常生活や社会の在り方と結びつけて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付けることができるよう主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進していきます。

また、教育活動の効果を高める教育課程の編成や、育みたい資質・能力を明確にした組織的・計画的な授業の実践に努め、昨年度まで2年間文科科学省の指定を受けて取り組んだ「カリキュラム・マネジメント」の研究成果を市内全小・中学校で共有するとともに、各校において

そのような中であって、私は市民の皆さまからの力強いご支援を賜り、市長として市政運営の重責を担わせていただくことになりました。

使命の大きさと責任を厳粛に

さらに深化・充実させていきます。これからも、子どもたちと教師が共に成長するカリキュラム・マネジメントを目指します。加えて、昨年度末までに、全小・中学校への1人1台に対応するタブレット端末の整備が完了しましたので、児童生徒の発達段階に応じて、日常の学習にICTを効果的に活用していきます。その際、指導者の不安解消や、学校間によって指導に差が生じることのないよう、教職員向けの研修なども計画的・継続的に進めていきます。

なお、令和3年度も引き続き「全小・中学校コミュニティ・スクールのまち」として、市全体で取り組みの充実を図り、学校と保護者、地域、行政などが双方向で連携を図りながら、これまで以上に「地域力を活かした学校づくり」と「学校力を活かした地域づくり」を進めていきます。

そして、ふるさと愛に満ちた子どもを育てるため、ふるさとの歴史や文化、自然、産業、先人の生き方などについて理解を深め、特にジオパークや、北前船寄港地、史跡などの地域教材を活用し「ふるさと・キャリア教育」の推進に努めます。

現在、働き方改革がさまざまな分野で求められています。教職員の働き方改革につきま

受け止め、市民の負託に全力で応え「希望にあふれるやさしい由利本荘市」を創ってまいりますので、議員各位をはじめ、市民の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。



地域力を活かした学校づくりと
学校力を活かした地域づくり

業務の負担軽減と平準化を図るなど、教職員の負担軽減に努めていきます。

併せて、学校給食関係につきましても、昨年度から全小・中学校の給食費公費化をスタートさせ、これまで各校の教職員が行っていた給食費の徴収や管理、未納対策について、学校給食管理システムを導入し、教育委員会が一括して担っています。昨年度の課題を改善し、さらに円滑な運営ができるようにしていきます。

さらに、小・中学校の適正な就学支援や、相談活動などの充実を図るため、引き続き就学支援員と学校間連携コーディネーターを配置するとともに、学校の実態を十分に考慮したうえで、学校生活サポートを適切に配置し、関係各課との連携を深めながら、児童生徒の支援の充実を図っていきます。

生徒指導については、各校において他を尊重し、多様性を認め合う、温かく思いやりのある人間関係に支えられた学校生活を送ることができるよう「居場所づくり・絆づくり」に努めるとともに、学校生活アンケートなどにより子どもの実態把握に

共生 自立 躍動

3つの視点に基づく人づくり

秋山教育長が「教育方針」を説明

秋山教育長は市議会定例会で「教育方針」を述べ、本年度の教育行政の目標や方針を説明しました。要旨は次のとおりです。

令和3年度は、本市教育の基本理念に据えている「共生」「自立」「躍動」の3つの視点に基づき、「ふるさと」の自然や文化・人々を大切にし、共に生きようとする豊かな心や態度をもてるひとづくり」

「生涯学び続けようとする学び芽と心を持ち、どんな難題でも自分で解決できるひとづくり」「未来に働きかけ、主体的創造的に生き抜こうとするひとづくり」を進めていきます。

さまざまな教育施策に取り組む上では、市長と教育委員が、教育の現状と課題について協議

- 1. 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域の推進
- 2. 進取の気性を育む学校教育の推進
- 3. 生涯学習の推進と地域活動の活性化
- 4. 読書活動の推進と図書館機能の充実
- 5. 芸術文化の振興と文化財保護活動の推進
- 6. スポーツ立市の推進
- 7. 教育施設等の整備と充実

令和3年度は3.「生涯学習の推進と地域活動の活性化」5.「芸術文化の振興と文化財保護活動の推進」を一体的に進めるため「生涯学習課」と「文化課」を統合し「木育遊び推進室」「文化財保護室」そして「生涯学習文化班」を設置して2室1班集体制としました。また、市内4つの資料館の取次管理と運営、文化遺産の保護・調査・活用の実をを図るため、新たに文化財専門官を配置しました。この新たな教育委員会事務局の体制のもと、さまざまな教育施策に取り



環鳥海エリア観光の推進

お試し移住体験住宅等複合機能施設

『ここわき』で

シェアハウススタート!

空き家をリフォームして本年2月に完成した、お試し移住体験住宅等複合機能施設「ここわき」(石脇字石脇)に、このほど秋田県立大学本荘キャンパスの学生2人が入居してシェアハウスをスタートさせました。2人は同施設のリフォームから携わり、同施設へ愛着がわいたことから入居を希望しました。今後は町内会の一員として活動していくほか、地域住民との交流も行う予定です。市では新たなコミュニティづくりのモデルとして期待するとともに、学生に本市を第2の故郷として思ってもらえるような体験をしてほしいと考えています。

『ここわき』データ

木造2階建て(築45年)5LDK。石脇の空き家を市、所有者、市内建築業者、県立大教授、県立大生が調査・設計や現場作業などで共同でリフォームを実施。

【多機能施設としての利用】

- ①お試し移住体験 … ゲストルーム 1室
- ②学生のシェアハウス …… 居住ルーム 2室
- ③学生や地域住民の交流の場 … 共有スペース 2室



リフォーム時に自分たちで製作した木製ダイニングテーブルのあるリビング。ゆったりくつろげます。



『ここわき』の前で(写真左から村田さん、外松さん)

「ここわき」(石脇地区)にあること、そしてこの施設から地域活性化のための知恵や思い、そして交流がわき起こることを期待して、リフォームに参画した県立大生が名付けました。

入居者の建築環境システム学科3年の村田悠翔さん(20歳・岩手県出身)は「これまでアパート住まいで地域や隣人ともなかなか交流がなかったが、2人で居ることが居心地よく安心します」と話し、また「自然と人が集まってくる中で、いろいろな考え方を吸収して自分自身が変わっていかれると思います」と話しました。

もう1人の入居者、情報工学科3年の外松誠紀さん(21歳・長野県出身)は「交流拠点となるこの場所をうまく使わないといけないし、使ってるぞ!という気持ちです」と意気込みを見せました。

学生と地域住民が野菜づくりに挑戦!

「ここわき」でシェアハウスをスタートさせた村田さん・外松さんの2人と、県立大学の学生サークルや地域住民らによる交流活動の第1弾「ここわき野菜づくり」が5月1日、ここわき裏の畑で開催されました。この日は、「ここわき」所有者の高橋純一郎さん(72歳・秋田市)が指導者となり、ミニトマト・枝豆・ピーマン・ジャガイモなどの種苗を植栽。参加した16人は、土の耕起や畝作り、ビニールシート張り、植え付けなどの各作業に汗を流しました。



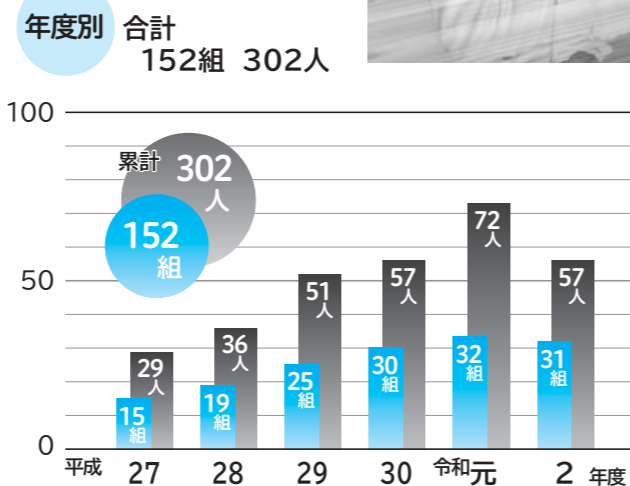
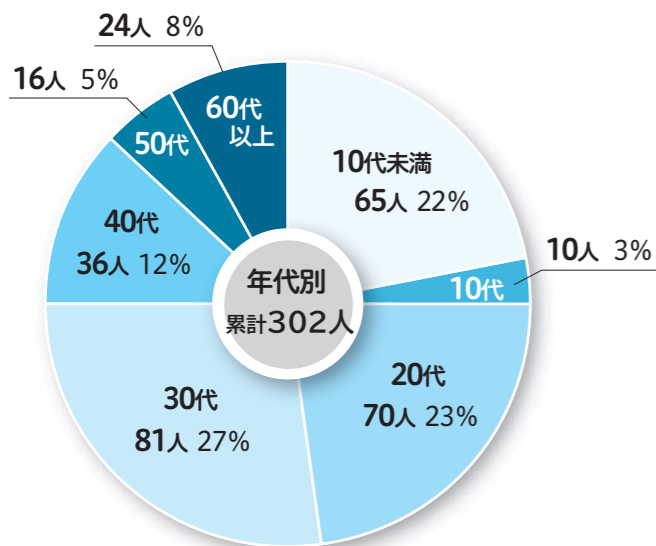
今後は村田さんと外松さんが畑の水やりや草取りを実施。収穫後にはこの日の参加者を招いてのバーベキューや、ご近所への野菜のお裾分けなども行う予定です。



移住者数累計300人に!

令和2年度に移住まるとサポート課が支援して本市へ移住された方は、31組57人。令和元年度より減少したものの、累計では300人を超えて152組302人が市民の仲間入りをしています。

移住者数の推移 (平成27年度～令和2年度)



「ごてんまりの里 由利本荘暮らしミーティング」(都内/令和元.6.8)

さらなる移住と関係人口創出に向けて

市では「仕事」や「住まい」の情報提供など、引き続き相談者に寄り添った移住支援をしていくとともに、オンラインなども活用した移住希望者の掘り起こしや個別相談会に取り組んでいきます。

「ここわき」を活用したお試し移住・就労体験や地域交流などにより、関係人口の創出やさらなる移住の実現につなげていきます。

問い合わせ先
移住まるとサポート課
☎24-6247

長年にわたる功績をたたえて

春の叙勲・褒章

このほど「春の叙勲」「春の褒章」が発表され、本市では9人の方々が受章しました。

旭日双光章 地方自治功勞



小松 幸夫さん (77歳・小栗山)

小松さんは昭和48年に旧大内町議会議員に当選以来、合併後の平成17年10月まで、通算7期26年余りにわたり、町議会議員および市議会議員を務められました。この間、教育民生常任委員会、産業建設常任委員会および総務常任委員会の委員長を歴任し、基幹産業である農林業の振興や教育環境の充実、福祉事業の推進に取り組むなど、地方自治の発展に尽力されました。

「身に余る光栄であり、皆さんの支援あつてのことと思います。これからは農業にいそしみながら市政に貢献できるように頑張りたいです」と話す小松さん。

瑞宝双光章 教育功勞



佐々田 亨三さん (77歳・岩城亀田大町)

佐々田さんは昭和43年に教職員となり、県教育委員会を経て、秋田市立桜小学校校長時代にはふるさと教育やTT(ティームティーチング)などの指導体制を確立。平成17年から令和2年まで市の教育長として、コミュニティ・スクールの実現や大阪府箕面市などとの教育交流、鳥海山や北前船寄港地など地域資源を活用した学習活動の推進など、本市の教育行政の発展に尽力されました。

「子どもたちが自信と誇りを持てるよう、教育交流を積極的に行ってきました。この受章は、皆さんとともに歩んできた結果だと心から感謝します」と話す佐々田さん。

瑞宝単光章 調停委員功勞



正木 久榮さん (71歳・森子)

正木さんは平成4年4月から令和2年3月まで28年にわたり、秋田家庭裁判所調停委員ならびに秋田地方裁判所調停委員を務められました。この間職務に精励し、家事・民事の両方で数多くの案件に誠実に向き合い、優れた見識と公正な判断により調停の成立に尽力されました。

「家族の支えと、先輩方のさまざまな教えのおかげでここまで続けることができ、このたびの受章につながりました。本当に感謝しています」と話す正木さん。

瑞宝単光章 鉄道関連業務功勞



三浦 光一さん (65歳・西目町沼田)

三浦さんは昭和50年に千歳電気工業(株)(現日本リーテック(株))に入社し、鉄道本部東北支店盛岡支社信号システム課長や同盛岡支店信号システム課長などを歴任。令和3年まで46年にわたり鉄道信号保安設備の工事に取り組み、東北・山形・秋田新幹線の設備新設工事に携わるなど、鉄道の安全・安定輸送に尽力されました。

「鉄道工務での受章はまれで、大変名誉なことと思っています。単身赴任が長かったので、今後は家族や地域に少しでも恩返ししていきたいです」と話す三浦さん。

瑞宝単光章 へき地保健衛生功勞



大場 トシ子さん (75歳・出戸上野)

大場さんは昭和43年から平成18年まで約38年にわたり旧本荘市、由利本荘市の保健師を務め、特に住民の声やアンケートの結果により特徴を把握する地域診断事業を取り入れた「健康本荘21計画」を策定するなど、地域の健康管理および保健事業の推進に尽力されました。現在も中高年の健康づくりとして養生体操の普及活動を続けています。

「周囲が自分の事のように喜んでくれたことが何よりうれしいです。これからも養生体操を通じて皆さんと健康づくりに励みたいです」と話す大場さん。

藍綬褒章 労災委員功績



菊池 俊彦さん (63歳・石脇)

菊池さんは昭和57年に医師となり、平成6年から由利組合総合病院でリハビリ部長や整形外科部長などを歴任。現在も副院長として地域医療に貢献されています。また、平成12年から現在まで21年余りにわたり、秋田労働局地方労災医員として、医学的専門分野からの公正・的確な助言・指導を行い、労働基準行政の推進に尽力されています。

「思いがけない受章に恐縮していますが、これも職場の協力があってこそだと思っています。これからも職務に励みます」と話す菊池さん。

瑞宝単光章 消防功勞



佐々木 勝美さん (71歳・川西)

佐々木さんは昭和55年に由利町消防団員となり、副団長を務めたほか、合併後も由利本荘市消防団員として、由利支団長や副団長などを歴任。令和3年まで41年余りにわたり、災害時の迅速な対応や住民の生命・財産の保護、火災予防活動の啓発、団員の育成指導に尽力されました。

「受章は身に余る光栄です。家族の支えや職場の理解があつてこそ。今後も防災関係には積極的に携わって地域の役に立ちたいと思います」と話す佐々木さん。

瑞宝単光章 消防功勞



齋藤 安雄さん (73歳・西目町西目)

齋藤さんは昭和53年に西目町消防団員となり、分団長を務めたほか、合併後も由利本荘市消防団員として、西目支団長や副団長などを歴任。令和2年まで42年余りにわたり、有事における迅速な消防活動はもとより、火災予防活動の啓発、団員の育成指導に尽力されました。

「地元の町内や団員の協力があつてこそこの受章です。本当に感謝しています。ありがとうございました」と齋藤さん。

瑞宝単光章 消防功勞



村上 儀一さん (83歳・西梵天)

村上さんは昭和38年に鳥海村消防団員となり、その後鳥海町副分団長や分団長などを歴任。平成19年まで36年余りにわたり、日頃からの準備や訓練、豊富な地理知識による災害時の適切な判断と迅速な対応、地域住民への火災予防活動の啓発や団員の育成指導に尽力されました。

「このたびの受章、誠に光栄です。当時は地元を守る一心で務めました。関係する皆さまに心から感謝しております」と話す村上さん。

栄えある受章
誠におめでとうございます



●教育委員会教育委員
佐藤 道昭氏
(61歳・花畑町)

駒沢大学卒業。平成22年4月から平成23年3月まで尾崎小学校PTA会長。平成21年4月から平成29年5月まで市社会教育委員。平成29年6月から市教育委員。東林寺住職。



●副市長
三森 隆氏
(58歳・鳥海町伏見)

東北電子計算機専門学校卒業。昭和59年鳥海町職員に採用。由利本荘市総務部総務課主席参事兼課長補佐、企画調整部総合政策課長、企画調整部長などを経て、令和3年4月から企画財政部長。

5月17日に招集された第2回市議会定例会で、副市長の選任に係る人事案件が上程され、三森隆氏を選任することが同意されるとともに、教育委員の任期満了に伴い、佐藤道昭氏を任命することが同意されました。

1 副市長に三森氏を選任
教育委員に佐藤氏を再任

2 避難情報等が変わります

災害対策基本法の改正により「避難勧告」が廃止されます。
●レベル3「高齢者等避難」高齢者や障がいのある人は危険な場所から避難しましょう。
●レベル4「避難指示」危険な場所にいる人は全員避難しましょう。

令和3年5月20日から
ひなんしじ
避難指示で必ず避難
ひなんかんこく
避難勧告は廃止です

問い合わせ先
危機管理課
☎24-6238

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1	災害発生情報 (災害を確認したときに発令)
4	ひなんしじ 避難指示 ※2	●避難指示(緊急) ●避難勧告
3	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難 ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。
※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

◆「市長の行動」報告(4月分)

4月15日(木)	事務引き継ぎ
19日(月)	市長就任あいさつ
	部長・総合支所長会議
	記者会見
20日(火)	市内あいさつ回り
	総合支所 就任あいさつ
21日(水)	新型コロナウイルス感染症対策に係る市対策本部会議
	総合支所 就任あいさつ
22日(木)	県市長会定例会(潟上市)
23日(金)	議会運営委員会
27日(火)	大内地域 行政協力員会議
	市議会臨時会
28日(水)	副市長・企業管理者 辞令交付式
	鳥海山矢島口山開き
	市老人クラブ連合会 総会
30日(金)	東由利地域 行政協力員会議
	小友小学校開校式
	西目地域連絡会議

◆市長交際費の報告

(1) 弔事	件数	支出額(円)
合計	5件	96,500

(2) 会費等

支出日	支出内容	支出額
合計	支出なし	0

副市長交際費執行状況

支出日	支出内容	支出額
合計	支出なし	0

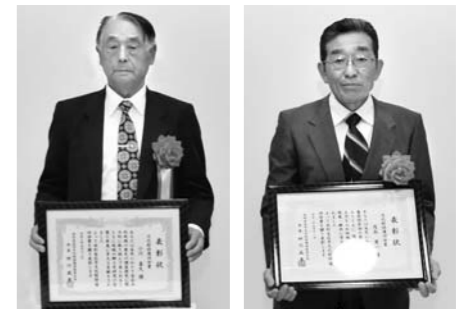


本市で2年ぶりのBリーグ公式戦「秋田ノーザンハピネッツ」今季最終戦
5月8日、ナイスアリーナでBリーグ公式戦「秋田ノーザンハピネッツ」対千葉ジェッツ」が行われ、会場はハピネッツの応援カラーであるピンク色に身を包んだファンで埋まりました。
2年ぶりの本市開催となったこの日は、試合前にピンク色を身に付けた湊市長が歓迎のあいさつを行い、本市の紹介や応援のかけ声で会場を温めました。
今シーズン最終戦となった試合は、70対98と惜しくも敗れましたが、B1で戦った過

去4シーズンのうち最多の28勝を挙げるなど、今後さらなる飛躍が期待できるシーズンとなりました。
試合後、前田顕蔵ヘッドコーチが「今シーズンも日本一の応援をありがとございました。今シーズン達成できなかった優勝という目標を来シーズンも目指して頑張りたい」と話すと、会場は温かいねぎらいの拍手に包まれました。

Yurihonjo City Topics

市文化財保護団体連合会
功労賞に2人を表彰



受賞した小川さん(左)と茂木さん(右)

市の文化財保護振興に大きく貢献した方々を表彰する文化財保護団体連合会の

表彰式が5月12日にカダレで開催されました。子吉郷土史研究会員として地域の郷土史研究の啓蒙と発展に尽力されている小川喜久さん(82歳・葉師堂)、矢島地域坂之下に伝承される坂之下音楽の保存、伝承活動に尽力されている茂木勇一さん(70歳・矢島町坂之下)に文化財保護功労賞が贈られました。
受賞者は、同連合会の仲川会長より表彰状と記念品が贈呈されると、受賞を喜ぶとともに、今後の活動への決意を新たにしています。

木を植えて、百年先の森づくり
西目で2年ぶりの植樹祭



植樹する参加者たち

西目地域で地球温暖化防止緑づくり植樹祭が、5月13日に開催されました。昭和33年から緑を育てる活動を行っており、昨年は

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、開催は2年ぶり。地域住民ら約50人が参加し、西目町西目字大森台の市有地4千平方メートルに800本のアカマツを植えました。参加した今藤正義さん(79歳・西目町出戸)は「私は若い頃から参加しているが、未来のことを考えても、この植樹祭はずっと継続してもらいたいです」と話しました。

市政情報

3

光インターネットの整備工事が行われます

昨年の本紙11月1日号でお知らせした光ファイバー整備について、NTT東日本によるケーブル敷設工事が行われます。工事中は、作業車両による交通規制などご不便をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

工事予定期間

- 大内、東由利、本荘石沢 5月～令和4年3月
- 本荘松ヶ崎 8月～令和4年3月

お問い合わせ先 情報管理課

☎24-6366

○その他の未整備地域 6月～令和4年3月
※光インターネットサービス提供開始は、令和4年4月の予定です。
事業者
株式会社TTC秋田支店 現場事務所(☎62-0050)

5

交通指導員・防犯指導員を募集しています

交通・防犯指導員には自営業や定年退職した人など、ボランティア精神のあるさまざまな人が集まっています。ご興味のある方は、是非ご応募ください。

【交通指導員】

交通安全運動期間や市のイベントの際に出動していただきます。交通指導車による巡回や街頭指導、交通整理などを行い、市道路交通の安全保持に貢献していただきます。
募集人数 6人(本荘・矢

島・岩城・由利・東由利・西地域各1人)
応募資格 次の全てに該当する方
①普通自動車運転免許を保有
②市内在住で20歳以上の健康な方(性別不問)

募集人数 8人(本荘・矢島地域各2人、岩城地域3人、由利地域1人)
応募資格 市内在住で25歳以上の健康な方(性別不問)
勤務条件 任期2年、制服貸与、年間謝金と出動手当を支払います

◎応募する方は、生活環境課へ履歴書を提出してください。後日、面接の日程を連絡します。

提出・問い合わせ先
生活環境課
☎24-6253

4

「児童手当現況届」の受け付けを行います

本年5月分までの児童手当を受けている方が引き続き手当を受け取るためには、現況届の提出が必要です。現況届の提出がない場合、6月分以降の手当を受けられなくなり、ますのでご注意ください。
対象者には現況届の用紙を郵送してあります。詳細は通知をご覧ください。
現況届は電子申請も可能です。

利用するためにはマイナンバーカード・ICカードリーダーライタなどの準備が必要です。なお、電子申請では提出できない添付書類もあり、電子申請とは別に受付窓口へ提出が必要な場合もありますのでご注意ください。
対象 5月分まで児童手当を受給していた方
受付期間 6月1日(火)～30日

(水)(土日を除く)
受付時間 8時半～17時15分
提出先 子育て支援課または各総合支所市民サービス課
※6月24日(水)～30日(水)は、子育て支援課に限り、19時まで延長して受け付けます。

お問い合わせ先
子育て支援課
児童支援班
☎24-6319

交通死亡事故防止にご協力ください

本年3月下旬から、県内では道路横断中の子どもが被害者となる交通事故の発生が相次いでいます。次の点に注意して交通死亡事故の防止にご協力をお願いします。

- 【ドライバーの皆さんへ】
 - 横断歩道は歩行者優先です。
 - 信号機のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者を見かけたら、横断歩道の手前で一時停止をして道を譲りましょう。
 - 歩行者や他の車両に対する「思いやり・譲り合い」の気持ちを持ち、交通ルールやマナーを守りましょう。
- 【歩行者の皆さんへ】
 - 道路横断前には左右の安全を確認しましょう。
 - 夕暮れ時や夜間は明るい色の服や反射材を着用しましょう。

6

感染症などに感染した場合のごみの捨て方にご協力ください

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いがある方などが家庭にいる場合、廃棄物収集業者の方々の感染拡大を防止するため「ごみ袋に直接触れない」「ごみ袋はしっかりとしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを徹底した上で、次のごみの捨て方にご協力ください。

- マスクなど：鼻水などが付着したマスクやティッシュなどのごみを出す場合は、感染拡大のリスクが高いため、感染拡大のリスクが特に高いことから、下図の捨て方をしてください。ビニール袋などで封入することも効果的です。
- ペットボトルなど：可燃ごみ(燃やすごみ)として排出してください。
- びん、缶など：表面についてた新型コロナウイルスは時間の経過により壊れるとされていることから、ペットボトル・びん缶類の資源ごみ(飲料容器など)を捨てる際には、飲み終えてから1週間程度待って排出することが効果的です。

ごみの捨て方

- ①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。
- ②マスクなどのごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。
- ③ごみを捨てた後はせっけんを使って、流水で手をよく洗いましょう。



◎感染症などに該当しない家庭では、通常通りのごみの捨て方での対応をお願いします。

お問い合わせ先
生活環境課
☎24-6254

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

鳥海山・飛島ジオパーク リレーコラム

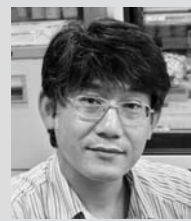
第78回

トビシマカンゾウと鳥海山の関係

山形大学 農学部
笹沼 恒男 准教授

飛島はその昔、鳥海山の山頂が噴火で吹き飛んでできた島だという話がありますが、それは全くの俗説で、1千万年ほど前に海底で噴火した火山が海上に顔を出している島です。しかし、飛島のシンボル、トビシマカンゾウはどうでしょう。トビシマカンゾウは鳥海山にも自生している高山植物ニッコウキスゲの変種とされています。飛島自体は鳥海山からできたものでなくとも、トビシマカンゾウは鳥海山のニッコウキスゲが鳥に運ばれたり波に流されたりして飛島に渡り、島に根付いたものである可能性も大いに考えられます。

私たちは鳥海山・飛島ジオパークとの共同研究で、トビシマカンゾウとニッコウキスゲのDNA解析を行っています。これまでの葉緑体DNAを中心に調べた結果によると、トビシマカンゾウの葉緑体型は鳥海山のニッコウキスゲとは違っており、秋田県の男鹿半島や宮城県の栗駒高原のニッコウキスゲと同じでした。飛島以外で唯一のトビシマカンゾウ自生地佐渡島のものとも同じでした。となると、トビシマカンゾウの葉緑体型は鳥海山にはないものの、東北、佐渡に広く分布していることになり、起源はどこなのだろうと、さらなる疑問が湧きます。研究は現在も続いているので、今後トビシマカンゾウの起源が解明されたら、またこのコラムで紹介いたします。



飛島のトビシマカンゾウ



鳥海山のニッコウキスゲ

お知らせ

◇お願い：情報は5月21日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載している行事・イベントの中でも中止や延期になっている場合がありますので、各問い合わせ先へご確認くださいませますようお願いいたします。

募集

■ファミリーサポートセンターの会員を募集しています
ファミリーサポートセンターは、子育てを「手伝ってほしい方（利用会員）」と「お手伝いしたい方（協力会員）」がお互いに支え合うシステムです。急用や子ども



の送迎ができないとき、保護者の通院、育児疲れなどで子どもを預かってほしいときなどに、センターが利用会員と協力会員の調整を行います。会員登録をご希望の方は、ごももプラザあおぞらまでご連絡ください。
問い合わせ ごももプラザあおぞら ☎22-3489

■結婚サポートを募集します
結婚サポートとは、県に登録し結婚支援活動を行うボランティアです。結婚を望む独



身の方々のために、できる範囲で活動してみませんか。
活動内容 あきた結婚支援センターの紹介、出会いイベントの参加のおすすめ、出会いや結婚に関するお世話やアドバイス、サポート交流会での情報交換、イベントの企画やお手伝いなど

活動までの流れ ①地域振興課を通じ県に応募 ②あきた結婚支援センターの研修受講（市内公共施設で2時間程度） ③県から身分証交付 ④活動開始（氏名・市町村は公表させていただきます）
※今年度登録した方の任期は令和6年3月31日までです（更新あり）

申し込み 地域振興課に備え付けの応募用紙に記入の上提出
問い合わせ 地域振興課 ☎24-6231

■ぼほろスポーツ教室
参加者募集

ハキサスロン（運動あそび）
日時 6月27日（日）
10時～11時
（受け付け9時半～）
対象 小学生



各スポーツ教室開催中

【親子体操教室】月曜日 月2回 17時半～18時半
対象：未就学児
【ぼほろスポーツ塾（鉄棒・跳び箱・マット）】毎週木曜
○未就学児 17時半～18時半
○小学生 19時～20時
【バスケットクリニック】日曜日 月2回
○小学生 17時～19時
○中学生 19時～21時
【卓球スクール】毎週水曜
19時～20時半
【バドミントンスクール】火曜 月2回 19時～20時半
【りらつくすヨガ】毎週金曜
19時～20時半
【HIITトレーニング】毎週火曜 18時半～19時
【チエアトレーニング】毎週火曜 10時～11時
申し込み・問い合わせ
ぼほろ健康運動公園総合体育館 ☎62-0500

■危険物保安講習 受講者募集
日時 8月20日（金）給油取扱所講習：9時～正午、一般（その他）講習：13時半～16時半
会場 西目公民館シイガル

相談

■市の各種無料相談
市民相談員による相談（予約制）
日時 毎週木曜日
13時15分～17時
会場 市役所市民相談室
内容 相続、遺言、成年後見制度、金銭貸借など
※相談日前日の15時まで予約を受け付けます。
公証人による相談（予約制）
日時 6月22日（火）9時半～正午
会場 市役所第6会議室
定員 7組（1組20分）
内容 遺言、任意後見契約、金銭や土地建物の賃貸借など
申し込み 6月3日（水）9時から消費生活相談員による相談
日時 平日9時～16時
会場 市役所消費生活センター
内容 消費者と事業者間の契約トラブル
申し込み・問い合わせ
市民相談室 ☎24-6251
※日常生活での困り事の相談は平日毎日受け付けています。

■行政相談委員による6月の定例行政相談
○本荘 6月9日（水）9時半～11時半・市役所 ※前日15時までの予約制
○矢島 6月22日（火）10時～正午・矢島福祉会館

受講料 4700円 ※秋田県証紙での納付をお願いします。
申込方法 6月14日（月）から25日（金）まで、（一社）秋田県危険物安全協会連合会へ申込書と受講料を添えて（県証紙を貼って）郵送で提出 ※申込書は市消防署または各分署にも備え付けています。
※詳細は、（一社）秋田県危険物安全協会連合会のホームページでご確認ください。
申し込み・問い合わせ（一社）秋田県危険物安全協会連合会 ☎018-867-2245



■調理師試験対応講習会 受講者募集
対象 県内在住で、20歳未満の子を扶養しているひとり親家庭の父母および寡婦（その他条件あり）
受講日時 7月13日（火）、15日（水）、21日（水）、8月26日（木）の全4回
9時～17時
会場 秋田県社会福祉会館（秋田市）
内容 調理師に必要な基礎知識

6科目ほか
定員 10人程度
受講料 無料（テキスト代別）
申し込み 7月1日（木）まで、秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター
☎018-896-1531
※申し込みには写真1枚（縦4センチ×横3センチ）が必要です。

■公共職業訓練
訓練科・定員 ①金属加工技術科・15人 ②住宅リフォームデザイン科・15人 ③電気設備エンジニア科（若年者コース・導入訓練付）・15人
期間 8月3日（火）～令和4年1月31日（月）③は2月28日（月）まで
9時半～15時40分
会場 ポリテクセンター秋田（潟上市）

受講料 無料（テキスト代別）
対象 ハローワークに求職申し込みをされた方で、新たな技術・技能を取得し再就職を希望される方
募集期限 6月28日（月）
問い合わせ 秋田職業能力開発促進センター訓練課受講生支援室
☎018-873-3178

電話で予約してください。スマホによる検索や婚活EQ診断テストにより、会員にマッチしたお相手を探すことができます。費用は入会登録料のみで、新規入会の際は登録料の全額補助制度があります。
日時・会場
○6月6日（日）11時～16時
西目公民館シイガル団体活動室
○6月19日（水）、7月4日（日）11時～16時
小友地区健康増進センターミーティングルーム
予約 あきた結婚支援センター ☎0800-8000-0413

■社会保険労務士による無料電話相談
人事、労務、就業規則、雇用調整助成金などに関する相談に社会保険労務士が応じます。オンラインでの相談も行っています。詳しくは秋田働き方改革推進支援センターのホームページをご覧ください。
時間 平日9時～17時
申し込み・問い合わせ 秋田働き方改革推進支援センター
☎0120-695-783
☎018-865-5335



総合県税事務所より
自動車税種別割の納期限は **6月30日（水）** です
～期限内に納めましょう～
安全・確実な口座振替をご利用ください
県内の金融機関に口座があればどなたでも利用できます（ゆうちょ銀行不可。秋田銀行、北都銀行およびみずほ銀行は県外の支店も可）。令和4年3月31日までの申し込みで、令和4年度分の自動車税種別割から口座振替ができます。詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ
秋田県総合県税事務所納税部収納管理課
☎018-860-3331
秋田県総合県税事務所由利支所
☎23-4105

6月 5施設の催事案内

②カダーレ ☎22-2500 ⑦アクアパル ☎22-5611
 ⑧総合体育館 ☎62-0500 ⑨シーガル ☎33-2315
 ⑩ナイスアリーナ ☎22-0001

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	⑦ 休館日
8	火	⑧ 休館日
9	水	⑨ 休館日 地域支援講座（人と人のつながりを考える） 13時～15時半 ④
10	木	由利耕心大学講座 10時～ ⑨
11	金	
12	土	カダーレダンスフェスティバル2021 ワークショップ 13時～/14時20分～/16時20分～ ④
13	日	カダーレダンスフェスティバル2021 ストリートダンスコンテスト 13時半開演（開場13時） 入場料あり ④
14	月	⑦ ⑧ 休館日
15	火	
16	水	児水会小品展（～19日） 10時～18時（16日のみ12時から、19日のみ17時まで） ④
17	木	加賀屋妙子水彩画教室展（～19日） 10時～17時（17日のみ12時から、19日のみ16時まで） ④
18	金	
19	土	
20	日	第6回新舞踊発表会 12時開演（開場11時） 入場料あり ④ はっぴいさあくるフリーマーケット 9時半～14時半 ④
21	月	⑦ ⑨ 休館日
22	火	⑧ 休館日
23	水	
24	木	
25	金	おとなの社会科1時間目 14時～15時 ④
26	土	
27	日	第16回新美会絵画展（～30日） 9時半～17時半（27日のみ13時から、30日のみ15時まで） ④
28	月	⑦ ⑧ 休館日
29	火	
30	水	

7月3日～4日 全日本吹奏楽コンクール秋田県中央地区大会
10時開演 入場料あり ④

7月の行事予定

【7月の休館日】
 カダーレ：13日(火)、27日(火)
 アクアパル：5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)
 総合体育館：12日(月)、26日(月)
 ナイスアリーナ：19日(月)

※催し物の時間など詳しくは各施設にご確認ください。

有名ブランドのロゴを盗用した偽の通信販売サイトにご注意！

通信販売サイトで調理器具、生活雑貨などを注文し代金を支払ったものの、商品が届かないなどの相談が寄せられています。



《被害に遭わないために》

金融機関の口座が個人名義の場合は振り込まない

個人名義の口座に前払いで代金を振り込んだ場合に被害が多発しています。確実に信用できる場合以外は振り込まないようにしましょう。

複数の通信販売サイトと販売価格を比較してみる

公式サイトや他の通信販売サイトに比べて格安の販売価格を表示し、消費者を誘い込むという手口は、偽サイトの典型的な手口です。

注文する前にサイトの運営者の情報をよく確認する

事業者名や電話番号が表示されていないなど、不審な点に気づき、被害を未然に防ぐことができる可能性があります。※事業者の氏名(名称)、住所、電話番号の表示は法律で義務付けられています。

振り込んでしまった場合は、振込先の金融機関へ、クレジットカード決済の場合は、クレジットカード会社へ早急に連絡しましょう。

相談・問い合わせ

市役所消費生活センター ☎24-6251
 消費者ホットライン ☎188 (いやや)

図書館へ行こう！

⑩ 中央図書館 ☎22-4900



おとなの社会科1時間目 インターネット犯罪から身を守る！ サイバー護身術

新聞などで被害が報告されているインターネット利用にともなう詐欺犯罪。その現状や、個人ができる一般的な対策について学びます。参加無料。

日時 6月25日(金) 14時～15時
 会場 カダーレ3階 自然科学学習室2
 講師 県警本部サイバー犯罪対策課職員
 定員 16人(先着順)
 申し込み 6月3日(木)から、中央図書館

■松くい虫被害対策の薬剤散布を行います
 本荘・岩城・西目地域の海岸林で発生している松くい虫被害の対策として、由利森林管理署・由利地域振興局・東日本旅客鉄道(株)・市の主体で薬剤散布を実施します。近隣住民の方々にはご理解をお願いします。
 散布時期 6月中旬～6月下旬
 実施地区 本荘(浜三川、石脇字田尻、水林、松ヶ崎字西離山)、岩城(勝手、内道川、二古)、西目(海上剝、出戸)
 問い合わせ 農山漁村振興課 ☎24-6357

■寝具類洗濯サービスを実施します
 自力で寝具類の衛生管理をするのが困難な方の布団・毛布・枕などを丸洗いするサービスを実施します。該当する世帯の方は申請してください。
 対象 寝たきり、認知症、体の不自由な方(重度)がいる65歳以上の方で構成される世帯で、市民税が非課税の世帯
 実施月 7月、11月、2月の年3回
 申し込み 6月14日(月)まで、長寿支援課 ☎24-63322、各総合支所市民サービス課

その他

■古着の再利用回収(春季)を中止します
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春季の古着再利用回収は中止します。秋季の回収についてはあらためてお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。
 問い合わせ 生活環境課 ☎24-6253

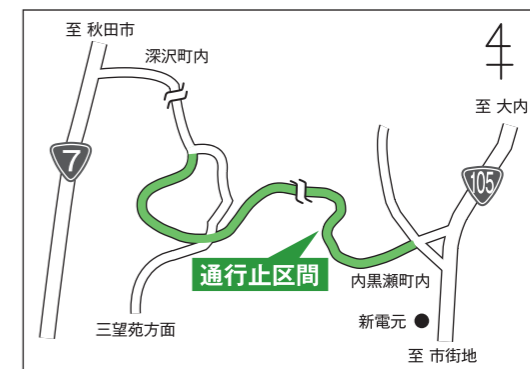
■市道本荘北部線全面通行止めのお知らせ
 市道本荘北部線の災害復旧工事に伴い下図の箇所を全面通行止めとしています。
 ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。
 期間 5月17日(月)～7月30日(金) (終日)



事業主の皆さまへ 来春の高卒者を対象とした求人受け付けが始まりました

6月1日から、来春の高卒者を対象とした求人受け付けを開始しました。企業の将来を担う優秀な人材の確保と若年層の地元就職による活力ある地域づくりのため、早期の求人提出により学生・生徒への企業情報・採用情報を発信し、若い人材を確保してください。
 また、県内ハローワークでは、学卒求人の作成などに係るサポートとしてハローワーク内に事業所相談コーナーを開設。高卒者の採用のお手伝いをしていきますので、ぜひご相談ください。

相談・問い合わせ
 ハローワーク本荘 ☎22-3421



※国道7号および国道105号への通り抜けはできません。
 ※通行止め期間は変更になることがあります。
 問い合わせ 建設部建設管理課 道路河川班 ☎24-6365

6月の各館行事カレンダー

中央=中央図書館、岩城=岩城図書館、由利=由利図書館、出羽=出羽伝承館

日	開館時間(休館日除く)	岩城	由利	出羽
2日(水)～3日(木)	10時半～11時半	第41回手づくり絵本展(巡回展)	子供から大人まで創作した「世界に一つだけの絵本」展示します。	絵本の読み聞かせ、ほか 出演：かもめサークル
6日(日)	10時半～11時	おはなし会	おはなしでてこい	絵本の読み聞かせ、ほか 出演：つくしんぼ
12日(土)	10時半～11時半	おはなし会	民話紙芝居	絵本の読み聞かせ、ほか 出演：ゆりかごの会
17日(木)	18時半～19時10分	大人のための絵本タイム	外国人向けの絵本の読み聞かせ、ほか	出演：お話グループにじ
19日(土)	10時半～11時	えほんでこにちは	絵本の読み聞かせ、ほか	出演：ゆりかごの会
26日(土)	10時半～11時半	ヨミキカセ・ワールドワイド	外国語の絵本の読み聞かせ、ほか	出演：国境なき話し手
	10時半～11時	おはなしのへや	絵本の読み聞かせ、ほか	出演：すずめの巣

今月の移動文庫

【本荘】東光館(赤田)、由利組合総合病院 ※6月4日(金)入れ替え
 【大内】上川大内出張所、下川大内出張所 ※6月4日(金)入れ替え
 【鳥海】笹子出張所 ※入れ替え日未定
 ※移動文庫は、月に1回入れ替えして常設しています。

休館日

中央図書館	8日(火)、22日(火)、30日(水)
岩城図書館	7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)
由利図書館	なし
出羽伝承館	7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

※図書館・図書室にご来館の際は必ずマスクを着用いただき、入り口で手指の消毒をお願いします。

7/3(土) 秋田鳥海眺望のみち
・4(日) ツーデーマーチ

本市・にかほ市の豊かな自然を満喫しましょう。幼児から高齢者まであらゆる年代に対応した6キロ～40キロのコースを2日間で7コースを用意しています。健康づくりはもちろん、古里を再発見してみませんか。



開催日 7月3日(土)・4日(日)
集合場所 本荘公園正面広場および象潟道の駅「ねむの丘」芝生広場(にかほ市) ※4日は本荘公園のみ
参加料 本市・にかほ市民一般800円、高校生500円、中学生以下無料
※1日参加でも両日参加でも同額
申込期限 6月25日(金)(申し込み用パンフレットは市役所、各総合支所に備え付け) ※当日参加も受け付けますが参加記念品が無くなる場合があります。

問 実施本部事務局 工藤さん
☎090-3124-2589

9/21(火) わらび座ミュージカル
松浦武二郎



「北海道」の名付け親で探検家の松浦が、幕末から明治にかけて活躍するアイヌ文化あふれるミュージカル。本市出身の佐々木亜美さんも出演します。

日時 9月21日(火)
18時半～(開場17時45分)
会場 カダーレ大ホール
入場料 前売り 一般4千円 中学生以下2千円 ※全席指定、当日500円増し、未就学児入場不可。
チケット販売 6月12日(土) 10時～
チケット取り扱い カダーレ総合案内、わらび座
問 カダーレ事務局 ☎22-2500、わらび座 ☎0187-44-3332

6/20(日) まいーれ6月定期公演
【完全予約制】

日時 6月20日(日) 10時半開演
会場 民俗芸能伝承館「まいーれ」
出演 湯保八幡神社神楽(西目地域)、貝沢神楽獅子(鳥海地域)、本海獅子舞番楽二階講中(鳥海地域)
入場料 500円(20人以上の団体の場合400円、高校生以下無料)
定員 75人(本市・にかほ市在住の方に限る)
申し込み 6月15日(火)まで、民俗芸能伝承館「まいーれ」 ☎44-8556

6/26(土) 木の仕事と木工ワークショップ
おうちde平均台

角材にノミで穴を掘り、カンナで面取りするなど、本格的な木工体験が楽しめます。



平均台作りワークショップの様子

日時 6月26日(土)
10時～正午、13時～15時
会場 鳥海山木のおもちゃ美術館
講師 木楽工房 和田良司さん
対象 中学生以上(保護者同伴であれば小学5・6年生も参加できます)
参加料 4千円
定員 各4組
申し込み 鳥海山木のおもちゃ美術館 ☎74-9070

おもちゃアテンダント養成講座を開催します

鳥海山木のおもちゃ美術館では、館内でおもちゃ遊びをサポートするボランティアスタッフ「おもちゃアテンダント」を募集しています。趣ある木造校舎で、あなたの力を発揮してみませんか。



申し込み・問い合わせ 鳥海山木のおもちゃ美術館 ☎74-9070

EVENT Information

イベント、行事の案内

6/9(水) 桑ノ木台湿原と
竜ヶ原湿原トレッキング
～矢島湿原巡り～

レンゲツツジやワタスゲの見頃を迎えた桑ノ木台湿原と、新緑の竜ヶ原湿原をバスでまわります。
日時 6月9日(水) 9時～13時
集合 日新館
定員 20人
申し込み 6月7日(月)まで、矢島公民館 ☎56-2203

6/15(火) こどもプラザあおぞら
あそびの玉手箱①

子どもの発育や発達を促す楽しいおもちゃで遊んでみませんか。参加無料。申し込み不要。
日時 6月15日(火) 10時～正午
集合 こどもプラザあおぞら
対象 未就園児とその保護者
問 こどもプラザあおぞら ☎22-3489

アテンダント活動条件

- 18歳以上の方
- 同館での活動を通して本市の魅力や情報の発信に貢献したい方
- 月1～2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加できる方

アテンダント養成講座

日時 7月10日(土) 10時～17時(9時半より受け付け開始)
場所 鳥海山木のおもちゃ美術館
定員 10人程度
受講料 3千円(エプロン代含む)
申し込み 申し込み用紙に必要事項を記入の上提出 ※用紙は同館に備え付け、またはおもちゃ美術館ホームページからダウンロード可

■教科書展示会を行います
令和4年度に使用する教科書の見本を展示します。各教科書会社出版の教科書を実際にご覧いただけます。新しくなった中学校の教科書も展示します。
日時 6月11日(金)～26日(土)
9時半～17時
(22日(火)、23日(水)を除く)
会場 本荘教科書センター(カダーレ内中央図書館)
問い合わせ 学校教育課 ☎32-1310

■本荘由利中学校総合体育大会観戦を制限します
新型コロナウイルス感染症予防・感染拡大防止の観点から、選手関係者以外は会場への入場ができません。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。
日時 6月19日(土)、20日(日)
会場 本市、にかほ市内体育施設など
問い合わせ 本荘由利中学校体育連盟 ☎22-03221

■消防訓練大会を中止します
県内の新型コロナウイルス感染症状況から、市消防訓練大会、各分団の消防訓練大会を中止します。
感染状況を見ながら、大会に代わる訓練を実施する予定です。
問い合わせ 消防本部総務課 ☎22-4282

■6月1日～10日は電波利用環境保護周知啓発強化期間です
不法電波は人命に関わる重要な無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。ルールを守って正しく使しましょう。
電波の混信・妨害についての問い合わせ 総務省東北総合通信局相談窓口 ☎022-221-0641

■大規模小売店舗立地法に基づく変更届出(設置者の代表者変更)の縦覧をしています
名称 フレスポ本荘
縦覧期間 8月26日(木)まで
縦覧場所 商工振興課
※コピー料金は有料です。
問い合わせ 商工振興課 ☎24-6372

■骨髄バンクドナー登録窓口
由利本荘保健所では、毎月第3火曜日に登録窓口を開設しています。登録は完全予約制のため、ドナー登録を希望される方はまず電話でご相談ください。
ドナー登録できる方
年齢が18歳以上54歳以下の健康状態が良好な方で、体重が男性は45キロ以上、女性は40キロ以上の方
日時 第3火曜 10時半～正午
問い合わせ 由利本荘保健所 ☎22-4122

■まんましゃべるべ(まんまの会)
20年間続けてきたイベント中心の「いっしょにあそぼ」が「まんましゃべるべ」として6月から再出発します。この会は、子育て中の親子や祖父母、これからお母さんとなる方、子育てを終えたお母さんやシニアなど、子育てに関心のある方々が世代を超えて交流し、より良い子育てを目指していこうとする会です。ぜひご参加ください。
◇日時…6月9日(水) 9時半～正午(毎月第2水曜日) ◇会場…カダーレ和室
◇参加費…100円(年会費)
問 …まんまの会(子育てサポートグループまんま)代表 東海林さん ☎22-1705



■市ともしび元氣プログラム事業「数学・音楽療法専門教室cocoroLabo(ココロラボ)」
小学校算数から大学受験数学まで無料で学習指導をします。音楽療法士と一緒に、歌って気持ちを楽にすることもできます。参加無料。
◇日時…6月1日(火)、15日(火)、7月6日(火)、20日(火) 10時～14時(毎月第1・3火曜) ◇会場…カダーレ和室3 ◇対象…小学生～高校生 ◇定員…各日5人
問 …村上さん ☎090-7767-8805 またはLINEアカウント【@076x|xel】を友達登録

■スローペース「ほっぺとカフェ」
同じ思いの仲間とお茶を飲んだり、お話をしながら楽しいひとときを過ごしませんか。申し込み不要。
◇日時…6月19日(土) 12時半～16時 ◇会場…鶴舞会館第2学習室 ◇対象…こころの悩みを抱えている方 ◇参加費…100円(お茶代など)
問 …精神保健福祉ボランティア「ティーカップ」事務局 ☎090-4049-3181



■体操教室【女性限定】
ストレッチや筋力アップの方法を学び、寝たきり予防を。体操終了後はお茶やお菓子で歓談しましょう。参加無料。
◇日時…6月15日(火) 14時～16時 ◇会場…NPO法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会事務所(石脇字石脇2) ◇講師…日本体育協会認定スポーツリーダー 小山田聖子さん ◇定員…10人
申し込み …谷合さん ☎090-6149-8756

■NPO法人グレープネット・ゆり「イライラしない子育て講座」
子どもの自己肯定感を高める、上手な褒め方のコツなどを紹介します。
◇日時…6月20日(日) 13時半～15時 ◇会場…カダーレ会議室1 ◇参加費…500円(資料、お茶菓子) ◇定員…12人
申し込み …佐々木さん ☎080-4756-3949



■ひなたに参加しませんか
◇日時…6月9日(水)、23日(水) 13時半～15時半 ※遅刻・早退かまいません ◇会場…鶴舞会館和室 ◇対象…ひきこもりなど、人間関係で足踏みしている方
問 …三浦さん ☎23-2192、市福祉支援課 ☎24-6315



■男女共同参画推進活動「寄付つきパステルアート講座」～子ども・若者に対する支援～
コロナ禍の中で苦しむ生活困窮者や夢を諦めなければならない若者たちへの支援を目的とした、寄付つきのパステルアート講座です。どなたでも1時間ほどで簡単に描くことができます。申し込み不要。席が空いた順に受け付けます。
◇日時…6月1日(火) 13時半～18時、6日(日) 10時～15時、15日(火) 13時半～18時、29日(火) 13時半～18時 ◇場所…カダーレ2階男女共同参画推進活動室(旧本荘教育学習課事務局) ◇参加費…1500円(うち500円を支援団体などへ寄付)
問 …あきたF・F推進員 三浦さん ☎090-7667-9260

■フードバンク回収箱を設置します
パステルアート講座開催期間中、フードバンクに寄付するための回収箱を設置します。家庭に眠る食料品をぜひお持ち帰りください。
◇食料品の条件…①要冷蔵などの生もの以外 ②市販品で未開封 ③賞味期限が1カ月以上残っている
問 …11ばれっと 吉田さん ☎090-8780-2115



ゆりほんテレビ 今月のお知らせ

ゆりほんテレビでは番組名を「ゆりほんタイム」に変えて平日18:30～(初回)放送中です。地域に密着した情報をお届けします！

◆6月に放送する企画番組をご紹介します…………… 番組の放送日時、内容、タイトルなどは変更する場合があります

6月1日(火)～7日(月)の番組

日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード受賞作品

●最優秀新人賞

高校生が幸せのおてつだい
やっちゃんえブライダル！
(制作：長野県 株式会社エコーシティー・駒ヶ岳)
○放送時間 9:00～、20:00～

●奨励賞

よくばりな人生
～報道写真家・笹本恒子～
(制作：長野県 株式会社Goolight)
○放送時間 11:00～、21:30～

6月8日(火)～14日(月)の番組

ほく 木らとあそぼう 5月総集編



鳥海山木のおもちゃ美術館で自由に遊ぶことができるおすすめのおもちゃを、佐藤副館長が紹介します。

○放送時間 9:00～、20:00～

開校！し～なスクール (制作：秋田ケーブルテレビ)

6月8日(火)～14日(月)の番組

1時間目 音楽 ラッパー羅漢先生
【午前の部】11:00～ 【午後の部】21:30～

6月22日(火)～28日(月)の番組

2時間目 家庭科
食育インストラクター 桜庭みさお先生
【午前の部】11:00～ 【午後の部】21:30～

6月15日(火)～21日(月)の番組



五月特別公演「獅子舞と猿倉人形芝居」
5月3日に由利本荘市民俗芸能伝承館まいーれで開催された特別公演。本海獅子舞番楽天池講中と猿倉人形芝居木内勇吉一座が出演した公演の様子を2回に分けてお送りします。

放送時間 【その一】9:00～、20:00～
【その二】11:00～、21:30～

6月22日(火)～28日(月)の番組

本荘高校吹奏楽部 定期演奏会 部員たちが奏でる美しいハーモニーをお楽しみください。
○放送時間 9:00～、20:00～

6月29日(火)～7月5日(月)の番組

私立釣竿学園 爆釣クラブ シーズン2
第3話「キス」 (制作：秋田ケーブルテレビ)
○放送時間 9:00～、20:00～

Speak easy (6月)
(制作：カダーレ自主事業実行委員会)
○放送時間 11:00～、21:30～

風のない日はTBS系列・テレビユー山形の放送が一時的に途切れる場合があります。

フェージング現象は、風のない穏やかな日にTUYなどの電波が受信できなくなり、一時的に放送が途切れる現象です。これは気象条件によるもので、技術的に解消できるものではありません。皆さまのご理解をお願いします。

〈問い合わせ先〉CATVセンター、市役所広報課・各総合支所市民サービス課

由利本荘市CATVセンター

TEL:65-3722(IP 865-3722)FAX:65-3723

○月曜～金曜(祝日は除く)

メール:catv@city.yurihonjo.lg.jp

8:30～17:15

郵 送:〒018-0711 由利本荘市岩谷町字日渡51番地1



▶▶催し・お知らせ

■こころの相談日

臨床心理士とお話できます。家族のことや仕事のこと、子育てや学校生活のことなど、気軽にご相談ください。
開催日 6月18日(金)
相談時間 10時15分～11時、11時15分～正午、13時半～14時15分
※1人45分予約制、1日3人まで
会場 本荘保健センター
申し込み 6月16日(水)まで、健康管理課

■産後のママと赤ちゃん向け教室

赤ちゃんの発達を促す触れ合い方や遊び方などを助産師と学びます。
日時 6月25日(金) ①10時～11時半 ②13時半～15時
会場 本荘保健センター
対象 ①1カ月健診以降生後4カ月頃まで ②4カ月健診以降生後6カ月頃まで
定員 各5組
講師 助産師 菊地世智子さん
持ち物 母子健康手帳、バスタオル2枚
申し込み 6月23日(水)まで、子育て世代包括支援センター「ふぁみりあ(健康管理課内)」

催しに参加される方は、ご家庭で当日の体温測定、会場でのマスク着用にご協力ください。発熱や風邪症状のある方、体調不良の方は参加をご遠慮ください。

■湯ったりほのぼの教室

いつまでも元気で長生きする秘訣を学びませんか。参加無料。要申し込み。
日時 6月11日(金) 9時半～11時
会場 鶴舞温泉 中広間
内容 健康相談・血圧測定(9時半～10時)、自宅で継続できる軽体操(10時～11時)
定員 20人
申し込み 6月10日(木)まで、健康管理課

■6月1日～7月31日は不正大麻・けし撲滅運動の実施期間です

大麻は記憶への影響、学習能力の悪化、知覚の変化、人格変容などを引き起こすほか、使用をやめても依存性が残るとされています。大麻の不正栽培は、大麻取締法で禁止されています。栽培目的で大麻の種子を所持・提供することは、大麻取締法の処罰対象になります。※不正栽培および自生している大麻・けしを発見したときは、速やかに由利本荘保健所へ連絡してください。
問 由利本荘保健所
☎22-4122

◇問い合わせ先
健康管理課(本荘保健センター内)
または各総合支所市民サービス課
☎22-1834

心身ともに、すこやかに
健康
だより

■結核予防婦人会本荘支部の会員を募集します

結核予防婦人会は、感染症予防や生活習慣病予防について正しい知識を学び、各地へ広める活動をしています。なかでも結核予防についての啓発活動、健診奨励、複十字シール運動などを積極的に取り組んでいます。感染症予防や健康について興味がある方は、ぜひご連絡ください。
問 健康管理課

6月乳幼児健診

○母子健康手帳・アンケート票・バスタオルを忘れずにお持ちください

○7カ月児健診は個別健診となります

○当日受診できない場合や不明な点がある場合は、当該地域の保健センターまたは市民サービス課へご相談ください

事業名	実施日	受付時間	実施場所	対象者	備考
4カ月児健診	28日(月)	○1日～15日生まれ ⇒12:30～12:50 ○16日～31日生まれ ⇒13:00～13:20	本荘保健センター	令和3年2月生まれ	
10カ月児健診	24日(木)			令和2年8月生まれ	
1歳6カ月児健診	22日(火)			令和元年11月生まれ	
3歳児健診	14日(月)			平成29年12月生まれ	ご家庭で聴力・視力検査を行ってきてください
2歳児歯科健診	7日(月)			平成31年3月生まれ	
5歳児健康相談	15日(火)	12:45～13:00	本荘保健センター、鶴舞会館	平成28年5月生まれ	母子健康手帳、筆記用具、水筒(水かお茶)を持参してください

令和3年度からは集団健診方式で実施します。感染症予防のため下記事項にご協力をお願いします。

○会場内では付き添いの保護者は1人をお願いします

○マスクを常時着用してください

○密を避けるため乳幼児健診では生まれ日で受付時間を変更しています(上記参照)

満100歳 おめでとうございます

市から賀詞と祝い金が贈呈されました

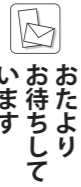
工藤 静さん

(大正10年5月8日生まれ・荒町)

～これからもお元気で過ごしてください～

声 おたより

◆ぐらんぱぐらんまさんの記事を見て、以前息子がお店を訪ねてアップルパイを買ってきてくれたことを思い出しました。息子は昨年3月に東京へ転勤。息子には隔週で秋田の特産品などを送っていますが、今度は夫と二人で息子へ送るアップルパイを買いに行き、それも一緒に送って驚かせようと思います。(齊藤さん・60代・本荘地域)



おたより
お待ちして
います

「声 おたより」は市民の皆さんのコーナーです。ふだん感じていることや広報紙への感想、イラストなどたくさんの方の声を寄せさせていただきます。ハガキ、クシミリ、電子メールで受け付けています。宛先 広報課「住所・氏名・年齢・連絡先・おたより」を明記してください。

令和3年経済センサスー活動調査 調査票への記入はお済みですか？

全国すべての事業所および企業を対象に「令和3年経済センサス-活動調査」が実施されています。調査票は5月中旬から調査員がお伺いして配布しており、一部の事業所については国から直接郵送で配布されます。

回答方法はインターネットまたは郵送としていきます。回答期限は**6月8日(火)です**ので、忘れずにご回答ください。ご都合に合わせていつでも回答でき、安心セキュリティのインターネットでの回答を推奨しています。郵送で回答する場合は記入漏れがないかご確認の上、提出をお願いします。調査票の内容について、確認のため連絡をすることがありますのでご了承ください。

お忙しいところ恐れ入りますが、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



問 総合政策課統計班 ☎ 24-6227

ちょっとひといき・・・

れ ん習が始まり、遅ればせながら5月に初めてボールを握るも、体力の衰えを痛感しました。野球も仕事も働き盛りの50代、けがに注意して楽しくプレーしたいです。(RV)

誇 らしげにブーケを持って寄り添った2人のウエディング姿がスポーツ紙の1面に。ドラマがそのまま現実になったような「逃げ恥」に、ドラマファンは歓喜しました。(二男)

き 間限定と聞くとなつて手が伸びてしまします。特にお菓子が好きで、抹茶味やレモン、桃、マンゴーなどの品揃えを見て、時期が過ぎたイチゴ味を名残惜しむ初夏です。☆

咲 き広がる花のように、全国で食されたほしの願いが込められた新品種のサキホコシ。その名のとおり、強い存在感を示してくれることを期待しています。(慶)

広報クイズ 5月の当選者発表

「ぐらんぱぐらんま」から「アップルパイホール(小)サービス券」を5人にプレゼント!

クイズの答え Q1→3 Q2→1

- 伊藤 陽子さん (由利地域)
- 肥後 文子さん (本荘地域)
- 佐々木 与太郎さん (西目地域)
- 長谷川 洋子さん (由利地域)
- 神田 美春さん (大内地域)

たくさんの応募、ありがとうございました。

お誕生おめでとう

<4月28日～5月15日受け付け分>

小松 隼士ちゃん (祐太さん) 石脇	三浦 梢ちゃん (圭悟さん) 葉師堂	伊藤 充希ちゃん (優介さん) 岩谷町
工藤 羽華ちゃん (丈さん) 川口	小濱 創真ちゃん (誠吾さん) 石脇	小林 侑生ちゃん (啓吾さん) 岩谷町
佐藤 光穹ちゃん (和幸さん) 二番塚	三田 維典ちゃん (基樹さん) 石脇	伊藤 光志ちゃん (大地さん) 西目町沼田
播磨 誠大ちゃん (由季さん) 葉師堂	高橋 咲空ちゃん (裕太さん) 三条	佐藤 汰星ちゃん (一起さん) 西目町沼田
安藤 凛ちゃん (謙さん) 東梵天	鈴木 碧斗ちゃん (駿さん) 万願寺	村上 瑞桔ちゃん (智之さん) 鳥海町猿倉
遠藤 乃彩ちゃん (恭平さん) 石脇	佐藤 旭ちゃん (哲裕さん) 新上条	阿部 未来ちゃん (奈緒子さん) 鳥海町上笹子
横田 爽真ちゃん (崇さん) 石脇	佐藤 充桔ちゃん (敦嗣さん) 新上条	

「お誕生」「おくやみ」欄に掲載を希望される方は、市民窓口センター(または総合支所市民サービス課、出張所)にお申し出ください。

どうぞやすらかに

<4月28日～5月15日受け付け分>

佐々木 隆さん (旧大内町功労者・岩野目沢)

4月29日永眠されました。昭和56年から12年間にわたり旧由利郡の由利家畜人工授精師協会の会長を務め、また広域にわたって精力的かつ献身的に活動するなど、由利本荘市・にかほ市の和牛の改良に尽力し、畜産振興に貢献されました。平成12年大内町産業功労。87歳。

遠藤 治郎助さん (旧東由利町功労者・東由利法内)

5月1日永眠されました。昭和51年から12年間にわたり旧東由利町議会議員を務め、この間、総務財政常任委員長、産業建設常任委員長を歴任するなど、町政の発展と地方自治の向上に尽力されました。昭和63年東由利町自治功労。平成22年旭日単光章。98歳。

齊藤 清志さん (浜三川・87歳)	小川 榮子さん (石脇・82歳)	豊島 よねさん (矢島町七日町・100歳)	大日向ハルヨさん (東由利法内・94歳)
佐藤政太郎さん (浜ノ町・84歳)	戸村 浩さん (中梵天・80歳)	村上 サチさん (矢島町七日町・88歳)	遠藤 富造さん (東由利法内・97歳)
齋藤 昭子さん (石脇・91歳)	岩井 ユキさん (石脇・95歳)	小林 繁さん (岩城亀田亀田町・91歳)	横山 トシさん (東由利法内・92歳)
柴田 明子さん (東梵天・89歳)	大場 満さん (万願寺・66歳)	今野 ユリさん (岩城内道川・91歳)	小松 キワさん (東由利老方・88歳)
眞坂 千尋さん (石脇・74歳)	眞坂 孝悦さん (大浦・68歳)	加賀屋タケヨさん (岩城下蛇田・98歳)	阿部ハナ子さん (西目町沼田・89歳)
鎌田 稚子さん (和泉町・92歳)	佐藤 孝悦さん (西梵天・72歳)	佐林 公夫さん (前郷・73歳)	柳橋 勝三さん (西目町海士剱・84歳)
須田 悦子さん (玉ノ池・88歳)	赤間ケイ子さん (肴町・80歳)	高橋 ツナさん (町村・83歳)	嵯峨 ナカさん (西目町西目・92歳)
遠藤 満博さん (赤田・66歳)	佐藤 昭一さん (矢島町川辺・91歳)	佐々木宗俊さん (川西・73歳)	佐藤 ミヨさん (鳥海町伏見・92歳)
		木原 タエさん (高尾・91歳)	佐藤 テルさん (鳥海町上川内・92歳)
		齊藤 昭さん (中帳・77歳)	豊島 貞一郎さん (鳥海町上川内・99歳)
		東海林 広さん (岩野目沢・64歳)	黒木 玲子さん (鳥海町小川・88歳)
		菊地 久美さん (岩谷麓・73歳)	佐藤 トミ子さん (鳥海町上川内・96歳)
		加藤 典子さん (中館・64歳)	高橋 文七さん (鳥海町伏見・92歳)
		阿部 春三さん (東由利老方・91歳)	佐藤 芳三さん (鳥海町上川内・97歳)
		佐々木節子さん (東由利宿・87歳)	佐藤 カヤ子さん (鳥海町下川内・91歳)
		小笠原 均さん (東由利蔵・65歳)	梶原チヨノさん (鳥海町下笹子・95歳)

令和3年度(後期)生徒受付中

100人の挑戦 サポート高校から高卒資格GET!

平成国際高等学院 学校法人 国際学園 協力校【本荘校・角館校】

問い合わせ (0184) 文科省 就学支援金 対象校 保護者の所得に応じ、学期末に11~31万円前後還付

☎ 22-5090 入学時費用 新入生入学年次から1/4に大幅減額(本部署の指針により)

由利本荘市川口字後野21-6 学院長/安杖憲一 顧問/小野忠二 広告

50 支えられて設立50周年 50th Anniversary

おかげさまで高山製麺は設立50周年(創業72年)地域に愛され続けて迎えることができました。

感謝 高山製麺

秋田県由利本荘市水林 387 ☎ (0184) 24-3047

今年1月1日より、計9回の小多機エッセイの連載をさせていただきました。

介護保険を活用した小規模多機能の利用の仕方や事例を踏まえた紹介に対し、皆様より多くの反響をいただきました。小多機の事業に関心を示していただき本当に感謝しております。

これからも続く超高齢社会の中で、地域の皆さまにお役に立てる存在になりたいと考えております。

介護保険サービスは、必要に迫られた状況になってから準備するのではなく、あらかじめその制度内容を知っておくことで、将来の不測の事態にも迅速に対応することができると考えています。

半年間、小多機エッセイに目を通していただき、本当にありがとうございました。

住み慣れた地域で末長く生活できるように、これからも皆さまの「備え」の一助になれば幸いです。

虹の街 小規模多機能本荘 詳細はホームページで

〒015-0051 秋田県由利本荘市川口字下野173-1 TEL.0184-74-6333